
女性が活躍できる環境改善に関する 長野県の取組について

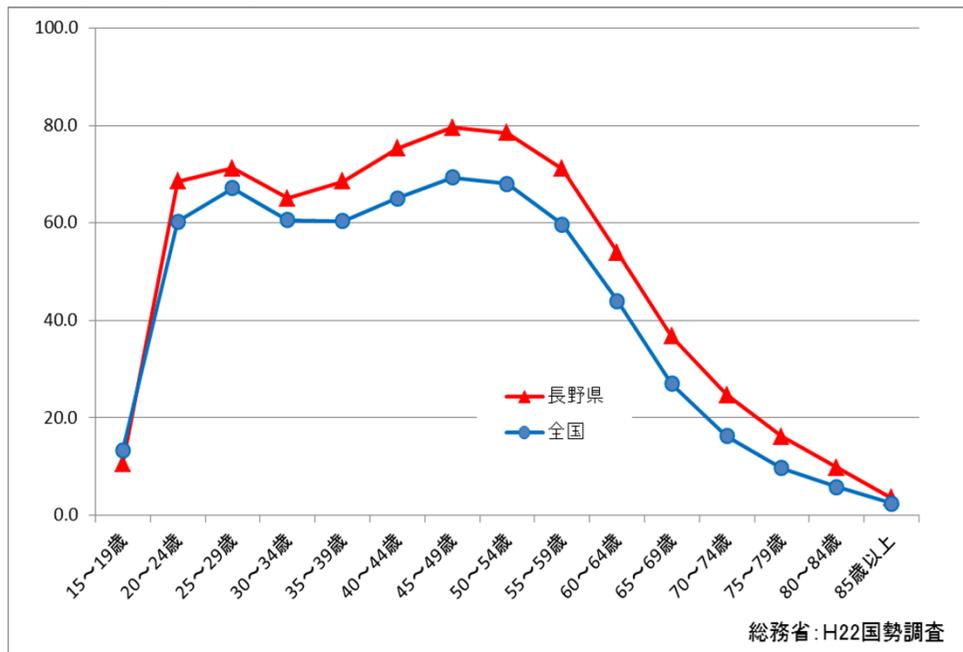
自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク
第10回知事会合資料（平成28年8月3日）



しあわせ信州

就業環境に関する現状と課題

●女性の就業率



【長野県】

女性の就業率
全国3位 (49.5%)



25~44歳の育児中女性の
有業率
全国22位 (59.3%)

●育児中無業女性の就業希望状況 (総務省：H24就業構造基本調査)

合計	就業希望者	うち非求職者
	20,700人	16,100人 (78%)

求職活動をしていない理由

- 働くことに不安がある・就職活動の仕方が分からない (働く女性応援アドバイザー(H24)聞き取り)

- 出産を機に退職した女性の多くが、仕事と家庭の両立の難しさを理由としている。

【出産・育児期に退職した割合】

(H27長野県民の結婚・出産・子育てに関するアンケート)
10・20代…50.4% 30代…51.8% 40代…44.1%

退職した理由
(上位2つ)



- 家事・育児に専念するため・・・45.7%
- 仕事を続けたかったが、
育児との両立が難しそうだった・・・21.4%

仕事と家庭の両立の難しさ = 勤務時間が合いそうにない
両立支援の雰囲気がない など

女性の就業にあたって必要なもの

- ▶ 就職を希望しながら求職活動をしていない子育て期女性への積極的なアプローチによる就業支援
- ▶ 出勤・退社時間や休暇の取りやすさ、通勤しやすさなど、子育て期女性の希望に応じたきめ細かい支援
- ▶ 仕事と家庭を両立させて働くためには、企業における多様な勤務制度の導入・実践等による働きやすい職場環境づくり

女性の就業支援



●女性へのアプローチ

▶ 相談から就業までのワンストップの支援（H26～）

- ・子育て支援センター等の身近な地域へ出向いて行う就業相談
- ・託児付きセミナー、託児付きインターンシップ等の実施
- ・従来女性が少ない職場の見学会を開催

【見学会場・職種】 建設現場、住宅営業、酒造現場、バス運転手等

【実績】（H26～H27累計）
相談者数 約 2,500人
就職者数 約 500人

▶ 出産・子育て等を経ても就業継続し、活躍する女性との交流会の開催（H28）

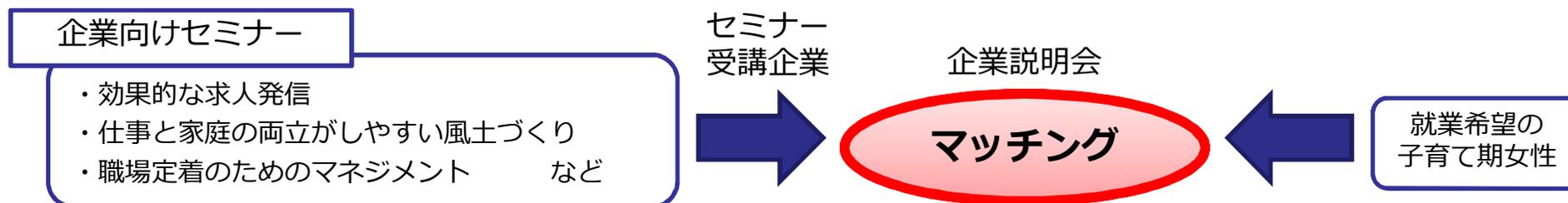
▶ 女性相談員による創業相談や民間と連携した女性向け創業セミナーの実施

▶ 長野でかがやく農業女子を応援（H27～）

- ・NAGANO農業女子（県内で農業を行う女性のネットワーク化）【FB登録者数269名（H28.3月末）】
- ・都市に住む女性へ農業女子の活躍や農村・農業の魅力発信【農業体験バスツアー参加者22名（H27）】

●企業へのアプローチ（H28）

▶ 子育て期女性の雇用を希望する企業と就職を希望する女性とのマッチング



▶ 女性の就業継続や活躍を支援

- ・企業の経営者や人事担当者等を対象に就業継続や女性の活躍推進による企業の人材確保や組織の成長を図るためのセミナーを実施

働きやすい職場環境づくり

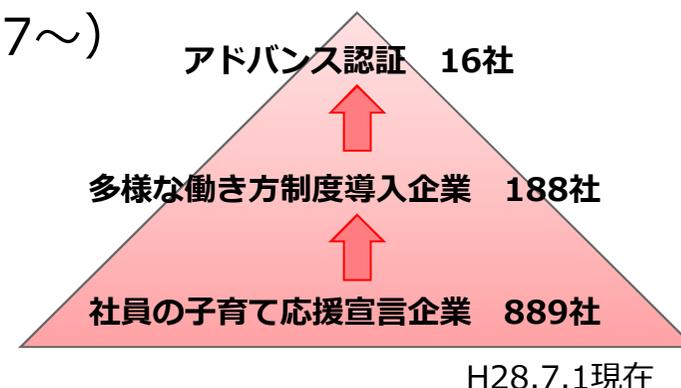
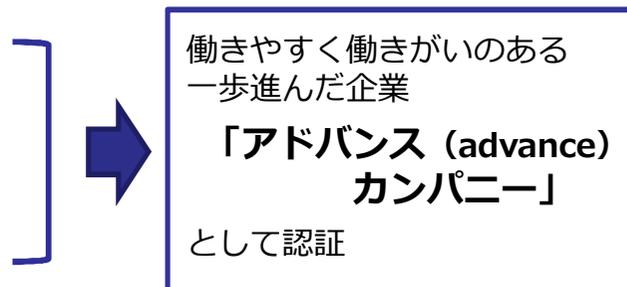
●ワーク・ライフ・バランスに向けた職場づくり

- ▶ 多様な勤務制度導入の働きかけ（H25～）
 - ・多様な働き方アドバイザーの企業訪問による多様な働き方制度導入の働きかけ
 - ・専門家派遣による制度導入における就業規則改正等の支援
 - ・企業等のトップによる「社員の子育て応援宣言」の登録依頼（H19～）



▶ 職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度（H27.7～）

- ・多様な働き方を導入
- ・非正規社員の正社員化や処遇向上
- ・職場の環境改善に取り組む など



●長野県働き方改革・女性活躍推進会議の設置（H28年2月）

- ・経済団体、労働団体、労働局、県のトップを委員とする「長野県働き方改革・女性活躍推進会議」を立ち上げ（H28.2.4）
- ・「オール信州」で取組んでいく決意表明「信州働き方改革共同宣言」を確認

